雨宮凜果　2.12

＊笹原先輩＊

自由奔放。この言葉が一番よく似合うと私は思う。自由奔放といっても悪い意味ではない。同じ部活であるからこそいえることだが、部長なのに気取ることなく、後輩に調子を合わせてくれる。

部長というのは、主将である。だから、一番強くなければいけない。あまり上手いといえない人に指示されても、納得がいかないのが人の心理である。しかし笹原先輩はとてもテニスが上手だ。人一倍努力しているのがわかるから、人がついてくる。私はお世辞にも上手いとはいえない。なぜ同じように習い事でテニスを習っているのに差がでるのか。努力の差だろうか。

そしてこれが先輩の一番憧れるところである。